

若手職員が活躍する事業現場の紹介

宗谷総合振興局稚内建設管理部
事業室事業課

○事業名：

新湊漁港（栄浜地区）地方創生港整備推進交付金事業
～漁業の労働環境を改善するための防風柵設置～

・業務背景

工事現場である利尻島では離島特有の強風により、漁港利用者は厳しい労働環境下で作業を強いられているため、防風柵を設置し、労働環境の改善を図ります。



新湊漁港(栄浜地区)

利尻島:航空写真



新湊漁港(栄浜地区):強風時

・利尻島の水産業

利尻島は、一年を通じて暖流、寒流系の水産物が豊富な漁場であり、「利尻コンブ」、「利尻エゾバフンウニ」、「利尻エゾアワビ」などは全国に向けて出荷されている。特に新湊漁港（栄浜地区）は、古くから養殖コンブを中心とした漁業を行っています。



・防風柵の設置

防風柵の設置箇所は漁業者が使用する漁船係留箇所の風の影響を少なくするために、風の観測データをシミュレーションにかけて効果的な場所、高さ、延長を決めて設置します。

防風柵設置箇所

漁船係留箇所

新湊漁港(栄浜地区):航空写真



・防風柵の効果

シミュレーションの結果、漁船係留箇所の風速は防風柵を設置することで未設置の場合と比べて半分以下の風速に抑えることができます。

設置済防風柵写真

防風柵設置予定箇所

・担当する職員から一言

(入庁6年目 主任 鍵主 佳飛)

高齢者漁業者と子供たちが安全に使える港づくりを目指します。

近年、人口の減少に伴い漁業者の高齢化と漁業担い手が問題になっています。今後の水産業を支える一助としてより使いやすい港づくりを行っていきます。



焼肉大好きです